

令和元年度 同窓会総会・懇親会のご案内

大野高校 同窓会（卒業生の集い）

高校時代のクラス、学年、部活動の先輩後輩、お誘い合わせのうえ、多くの卒業生の皆様にご参加いただきますようご案内いたします。

☆ 日時 7月27日(土)午後6時から

☆ 会場 梅乃屋食堂

☆ 会費 2,500円

「総会といっても、堅苦しいものではありません。お気軽に、お誘いあわせのうえ、ぜひご参集ください。」

※お問い合わせは、大野高校 0194-77-2125 総務課まで。

【野球部】

全国高等学校野球選手権大会岩手県大会

7月13日(土) 県営球場(盛岡市)

1回戦 県北三校連合 1-4 水沢一高

県北三校連合	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
水沢一高	0	1	0	3	0	0	0	0	×	4

野球部は、今大会は種市高校、軽米高校と連合を組み、県北三校連合として出場しました。初戦は水沢第一高校と対戦し、序盤に相手のミスでチャンスを作るも生かせず、結果は1対4で負けてしまいました。試合には敗れてしまいましたが、多くの方に応援をいただき、気持ちよくプレーすることができましたし、とても楽しくプレーすることができました。今まで支えてくれた家族や先生方、地域の方々、ともに戦ってくれたチームメイトに感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。野球を通して学んできたことを今後活かしていきたいと思えます。暑期中、たくさんの応援ありがとうございました。今後も大野高校野球部の応援をよろしく願います。

(3年 遠藤綾聖)

(監督 畠山拓矢教諭)

「県 NO.1 スラッガーになる」 綾聖の野球ノートの表紙には大きな字で書かれています。苦しい練習や地道な練習は、仲間がいるからこそ乗り越えていけるものです。しかし、綾聖はたった一人で、この目標に向かって直向きに努力を重ね、数々の困難を乗り越えてきました。大会では、3、4打席目は敬遠でした。これは立派なスラッガーに成長した証です。大会で勝利することはできませんでしたが、この2年半で培ったものは勝利よりも価値があります。それらを今後の人生に活かし、地域に貢献できると信じています。この綾聖の頑張りの裏側には、同級生や先輩、家族、父母会 OB の方々、後援会や地域の方々の支えがありました。多くの方から応援メッセージや差し入れをいただき、力になりました。本当にありがとうございました。部員は0名になりますが、野球部は存続させます。大野高校野球部の伝統を絶やすことなく活動していくためには、地域の方々の協力が必要です。今後とも大野高校野球部をよろしく願います。

本校野球部(部員1名)は、「県北三校連合」として出場し、連合チームで一つになって勝利を目指し最後まで力を尽くしました。応援も種市高校と軽米高校と合同で行い、遠藤綾聖君と連合チームの勝利のため最後まで力一杯応援し、健闘をたたえました。

【壮行式7/5(金)】



【全校応援7/13(土)】



「応援ありがとうございました。」

野球部後援会をはじめ、地域の方々から多大なご支援、心温まるご声援をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

【吹奏部】

全日本吹奏楽コンクール岩手県大会予選 県北支部大会 7月7日（日）二戸市
高等学校小編成の部 銅賞



吹奏楽コンクールを終えて

今年のコンクールは大野中学校さんと合同で出場しました。中高それぞれにおいてレベルの差があり、練習で苦戦したところもありました。本番は個人個人のベストをつくし演奏することができました。高校1年生が中心となるチームでしたが、今回のコンクールで高校の吹奏楽で求められるレベルの高さを知ることが出来ました。次回の大会にむけてまた練習を積み重ねていきたいです。

コンクールの出場にあたり、保護者や地域の皆様からの応援を沢山頂きました。ありがとうございました。（部長 1年 清水七海）

【生徒会役員選挙 立会演説会 6月27日（木）】



生徒会役員選挙には13名の生徒が立候補し、全員が信任されました。生徒会長に立候補した三本木虎也君は立会演説会で、この少人数の学校を明るい挨拶と活力が溢れ、誰もが集中して勉学に励める学校にしていきたい、また情報モラルの啓発活動にも力を入れ、皆が安心して学校生活を送れるような取組も行っていきたいと抱負を述べました。

【先輩に学ぶ会 7月2日（火）】



本校では、全校生徒で進学先・就職先で活躍している卒業生の体験談やアドバイスを聞き、進路選択に生かしています。（今年度は6名の卒業生に講師をお願いしました。）

講師(卒業生)の進学先・就職先

- ・岩手大学理工学部
- ・盛岡大学短期大学部幼児教育科
- ・(株)十文字チキンカンパニー久慈工場
- ・ニッコー観光バス(株)
- ・岩手県職員(洋野町立中野小学校)
- ・社会福祉法人山形福祉会

(生徒の感想を一部紹介します)

高校生活において必要なこと、どのように勉強や部活動に取り組めば良いか、どのように進路を選べば良いのか、具体的な話が聞けて参考になった。／今のうちにいろいろ挑戦して挫折を経験すること、提出物の期限を守って提出すること、今できることを全力で取り組むこと、が印象に残った。／将来のためにも資格を取ったり、いろいろな年代の人たちとのコミュニケーションを意識していきたい。／後悔しない進路選択をするために「いろいろな職業を知る」必要があると思った。／大学進学でいろいろな人と関わることができ、視野も広がり、自分のことも知れると聞き、大学への魅力がさらに高まった。今できることを精一杯努力して進路活動に励みたい。／進学でも就職でも勉強は大切だということや様々な検定を受けておくことも大切だと分かった。

【おおのキャンパスを中心とした町づくり講演会】「総合的な探究の時間～大野の未来を考えよう～」

演題 「一人一芸の里を目指して」

講師 おおのキャンパス 一般社団法人大野ふるさと公社 事務局長 掛端良二 氏

1学年では「地域の活性化に貢献できる人材を育成する」ことを目標に「総合的な探究の時間」で「大野」について学習を行っています。



(生徒の感想)

私がイメージした大野の町づくりは、地域一体となっているということです。その集落ごとの特性を活かして、例えば林郷そばや向田の豆腐など、地域の特色を活かし活性化していていると思います。また「キャンパスビレッジ」では、村(今は町)全体がキャンパスという感じで、協力・団結していくことで里モノなど、あたたかい良いものが作られるのだと思います。

(1年 林郷瞳佳)

「お知らせ」

夏季休業 7/27(土)～8/20(火) ※ 8/18(日)1学年「北奥羽ナニャドヤラ大会」参加。

学校閉庁日 8/13(火)～8/15(木) (県の基準に合わせて、3日間学校閉庁日となります。)